夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番
編集兼印刷発行人 吉田 甬

呉服 服地
御婚礼衣裳 錦紗 銘仙 各種豊富取揃 名古屋帯 特選三河帯しん
指定商の店
佐川呉服店
平5町目 電1456

少女が寝室で拳銃を暴發
ふとん敷きを手傳い中の惨事
鈴木巡査に命中絶命

五日午後七時五十五分頃平市ネギ町一二下宿業〃ふくべ食堂〃斎藤ハツエさん(四七)方で、同家に止宿している平署監房看守係鈴木敬信巡査(三八)が、非番のため同六時頃風呂から帰つて来て、隣家の久保田美容院と部屋続きのイスに腰をかけていると、折からそこに同美容院見習婦A子さん(一八)が顔を出したので、鈴木巡査が〃ねむいからふとんを敷えてくれ〃と言うので、ふとんをひき出したトシ子さんは、フトンの間に入れておいたピストルを発見して、珍らしがつてひつぱりだしバンドをしめようとしているので、鈴木巡査が「あぶない」と声をかけたため、バンドが落ちそうになつたのを落すまいとあせつて、すくいあげようとしたとき、過つてピストルが暴発、同巡査の左腹部に命中あけに染つてこん倒した、物音にかけつけた家人らの手で直ちに竹林病院にかつぎ込み手当を加えたが、出血多量のため同夜十時半絶命した、平署から大内捜査係長以下係官が現場に急行し、おどおどしているA子さんを連行取調べたが、過失による致死と判明した。

竹林病院にかつぎ込まれた鈴木巡査は、左下腹部から右だいたい部まで貫通、小腸大腸がめちやめちやに破られており、同僚や知人らの申出で一千百CCの輸血をしたが、間に合わず死亡した、鈴木巡査は八月一日付で若松署から転勤したばかりのため、妻良子さん(三五)を若松に残し単身赴任同家に下宿していたもので、不慮の死を惜しまれている、なお妻良子さんと妻の実母とが六日午前一時平着列車でかけつけた、

近所の話によると、同日は非番のため、某巡査部長ら四、五名で現場の食堂で酒を呑んでいたと噂され、また常に隣家の美容院の見習生らが閉院後よく出入りしていたとも言われ、同巡査の性格は最近転勤したばかりだから良く判らないと同僚らは語つているが、女中でもない隣家の娘にフトンを敷いて貰うなどは行き過ぎだつたと批判されている。

平署女關係は否定
妻良子さんら平へ急行

大内係談

右に関して大内係長は非常に恐縮して次のように語る
「お騒がせして申訳ない、鈴木君は非番だつたので夕食のおりでも一ぱい呑んだかも知れないが、それは私生活のことであり関係がない、某部長ら四、五名で呑んでいたということは聞えていない、女との問題など全くないし、女はまだ十六才と二ケ月ほどだしそんな問題はない、全くの過失である」

八月転勤し たばかり

死亡した鈴木巡査は相馬郡鹿島町山下字馬見塚生れ、昭和二十年一月八日本県巡査を拝命、同年三月三十一日福島警察署勤務、二十二年四月飯坂署、同年十月福島署、二十三年三月福島市署、二十六年七月若松市署、廿九年八月一日平署に転勤したもので、廿七年妻良子さんと結婚したばかりで子供はない。

視聴覚教育研究会

視聴覚教育研究会は二十日午前十時から錦小学校で開き、フイルムスライドによる映写会を催して視聴覚の研究に乗り出す、同会には教委出張所管内各校から約百名が参集し、出張所々長佐久間武馨氏薬谷主事の講習を受ける。

内郷市議會 十二日から 公民館

内郷市議会は十二日から三日間午前九時から市公民館二階で開き、◇二十九年度一般会計追加更正予算(三千六百万円)、◇特別会計水道追加予算、◇宮診療所追加予算、◇専決処分について同意を求めるの件、◇その他六件について審議される。

安全協議会

特別安全事業場月例協議会は二十二日午后一時から平労基署会議室に四倉セメント、日本水素、クレハ化学など二十事業場代表者約四十名を集めて開き、▼災害撲滅のため、特定な事業場を指定し、これに特別な指導を行う」ことを協議する。

力道山の寄附で大喜び

去る八月中旬に福島市で催された毎日新聞主催、肢体不自由児福祉基金のシユナベル、ニユーマン及び力道山一行のレスリング大会純益金のうちその一部がこの程、県民生部を通じて県立平盲唖学校平光寮に配布になつた、同校では早速レコードや大鼓、人形など十六点を購入し、五日学校で披露式を行つた、現在同校には盲生二十二名、ろう生三十八名おり、人形をなでたりレコードを聴えたり大喜びだつた。

牛と豚肉 ハムとソーセージ 藤越 電1282

新聞に自由が生きて平和あり

新聞週間標語

幻燈映写会

勿来町公民館では十月中「動く公民館」として町内各部落を巡回自作スライドの公開と文化の向上と振興を図る目的で幻燈会を開く。
▼郷土巡り(神社仏閣)▼町の教育機関▼町の断片▼其の他各種▼美術館。

小柳に四年求刑
磐城の無理心中事件

磐城市観音作日雇窃盗前科四犯小柳正一(三七)にかゝる殺人未遂事件第二回公判は六日午前十時三十分地裁平支部で大竹裁判長、横地検事、秋元辯護人立会で開廷。
「とかく生活能力のない被告から離れて女中に住み込んで生活を送つていた被害者大森スミ子は当時の状況からみれば深刻であつたろう、にもかゝわらず、みにくい男のしつと心からスミ子の挙動をうたがい同人の別れ話に激こうし、用意の魚包丁で背中、胸、首筋など二十四ケ所を傷つけことは夫としての態度ではなくあまりにも社会をむじんした自己の一人よがりとしか考へられない」と横地検事から懲役四年の求刑があつた、判決は二十日。

銘菓 平餅(ぴんぴん) 松月堂

窃盗男捕る

静岡県志太郡吉永村字利右エ門三番地生れ住居不定無職渋谷光衛(三四)は食に困つて十月一日午後五時頃と三日午後四時半頃の二回に亘つて常磐市湯本字三函四一菓子商佐藤清(六二)さん方から桃カンヅメ一個、加糖練乳一個等時価二百円相当を窃取し常磐署に四日逮捕、五日身柄送検。

かびれ句会

勿来かびれ会では支部創立五周年記念として十月二十四日勿来町公民館に於てかびれ会主宰者大竹孤悠先生を招へい俳句大会を開催する予定。

新團長に安島氏
勿來青年団改組強化

勿来青年会ではこのほど総会を行い、役員の改選をしたが名称も青年団と改称、組織の一部も変更、強化策として次の事項を決定した
▼従来会長不在の為活動が充分でなかつた為会長を選定した
▼勿来青年会を青年団と改称した
▼運用は本団が対外的の接渉等に当り青年連絡協議会の方針に基き行動、各分団に連絡を取る事
▼分団は各単位分団が主体となり単独に行事を行う事。
新役員次の通り団長安島貞夫(窪田)副団長吉田勇(酒井)〃日渡完(関田)主事小島秀雄(公民館内)監事鴨一男(大高)〃白鳥安三(酒井)

勿来句會

勿来合同俳句会では十月九日午後六時より町公民館に於て俳句会を開催する、標題は秋晴、秋の鳥、雑詠で多数参会を希望して居る。

千葉殺意を否認
四倉の殺人未遂事件公判

去る八月二日の真夜中、就寝中の人妻を呼び出し、かわりに出て来た夫の態度に憤慨、隠し持つていた短刀で同人の右下腹部など数ケ所を突き刺し全治二ケ月の重傷を負わせた四倉町木町 一三三とび職千葉勉(一九)にかゝる殺人未遂事件第一回公判は六日午前十時から地裁平支部で大竹裁判長係りで開廷横地検事が「被害者新妻貞夫=同町新町漁夫=が北海道から帰つて来たのにもかかわらず、かねて情交をつゞけていた新妻の内妻キン子を連れ出そうとしたが、キン子のかわりに新妻が出て来たのに殺意をもち、屋内に入ろうとする同人の下腹部を突き刺し更に、逃げる同人を追いかけ手首その他に全治二ケ月の重傷を負わせたものである、と罪状朗読あつたが千葉は殺意を否認し、短刀所持については新妻が帰つて来たのを聞いて、傷つけられるような気がしたので話をつけるために行つたと証言、次回は十月二十日。

一名死亡
三阪で自動車転落

五日午後八時二十分ころ三阪村下三阪地内県道上を平市に向け疾走中の平市三丁目三十七芹沢材木店所有トラック=運転手赤井村高萩字下川原七四小椋喜三郎(三一)=が積んであつた松丸太十四石の重みのために後車輪がすべり約二米下に転覆し、車の上に乗つていたトラック助手菊地喜八向(一八)=上小川村上小川字牛小川=は下敷きとなり即死した。

國道拡張に期成会

常磐市では七日午前十時から市役所会議室で六号国道拡張期成同盟会の結成準備会を開く、これは同市品川白練瓦工場前から関船踏切までの県道及び湯本駅前通りまで約千六百米、巾員六、五米を十一米に拡張する工事で、総工費八千万円が予算されているといわれている、この期成同盟会の結成は拡張工事を促進するため、受益者代表として世話人を招き部落民の声を盛りあげて早期結成し県に陳情することになつたもの。

天氣予報

(明日)北東の風雨が降つたりやんだりの天気でしよう、(海上)風波やゝ高くなりましよう。

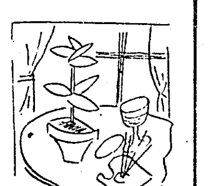
内科 清水醫院 平市田町 電話二三八番

女店員募集 履歴書持参ノ事 市内通勤可能ナ方 鈴木勘氏商店 平市一町目 電一、六三八番

不動産売買・仲介鑑定貸家斡旋 福島県知事許可公認取引所 平宅地建物取引所 平市才槌小路踏切際色川材木店内 電三六一番

平競輪 主催 平市
10月 9. 10. 11. 16. 17. 18.
場外車券売場 福島市・郡山市 若松市・平市
發走10時半

かけ出し時代の思い出



締切寸前の生理事故
怠け者が出し抜いた話【36】

突発事件と言うやつは得てして皮肉にも締切時間間近に起るものである、社によつて違うが大体地方版は夕刻五時半乃至六時頃が締切りぎりぎりの時間である鉄道工事現場でガケ崩れがあり三十余名が生埋めとなつて生死不明だという大惨事がぼつ発した、午後四時頃警察に報告が入り、頂度居合わせた記者連中は早速現地へ出掛けて行つた不幸にも僕は他所を廻つていたので、その話を聞いたのが午後五時過ぎである、よその連中はどうしたと尋ねたら一時間も前に出掛けた、早い人はもう帰つて来る頃だという、

〝しまつた!〟と思つたが仕方がない、現場までは自動車を飛ばしても片道四十分はかかる往復しただけで六時過ぎになつてしまう、現場へ出掛けたんでは地方版締切りに間に合わないそうかと言つて詳しい事は現場へ行かなければ判らない、とに角ハイヤーを頼んで車の来る間に荒筋だけを原稿に整理した、書きあげないうちに車が来た、飛び乗る、走り出す、車の中で原稿書く、行先はどこだと運ちやんに聞かれて、アアそうだつたと思つた瞬間である、

〝そうだ現場近くのH町に郵便局があつた筈だ、あれを利用すれば締切時間一ぱいまで充分仕事が出来る〟

と始めて考えついたので、現場へ行つてくれと走る、フルスピードである、スピード違反も糞もない、問題の郵便局まで二十分位で着いた、荒筋だけをここから送ろうと、局内にかけ込むと、なんと不便なことに電話でなくて、ツーツー……トツー＝の電信で本局と連絡している（この頃の三等局は全部電信だつた）田舎局である、時に午後五時四十五分である、全く締切ぎりぎりの時間である、〝この原稿を送つてくれ〟と窓口嬢に頼んでいるうち、表にハイヤーが停つてN社のS君があわてゝ降りて来るところを目撃した彼は現場からの帰りである、通信部まで帰る時間がないので、この田舎局に飛び込んで来たのだなあ!とみてとつたので、にわかに敵がい心が湧き、送稿妨害を思い立つた、間一ぱつ

〝この原稿を送り終つたら、引き続きこれを一字一句送つていてくれ、三十分位で帰るから、それまで続けて打つてくれ、金はここにある〟

と財布を投げ出して、持つていた「文芸春秋」の中の舟橋聖一の小説を破いて、原稿と一緒に送信を頼んで飛びだした、勿論間もなく、Y社や地方紙の連中が現地から引あげて来て、N社同様、この郵便局を利用して送稿しようと、続々と飛び込んで来たが、電信器一ツしかない田舎局では、どうしようもない、先客の僕にしてやられて送稿が出来ない、わいわい騒いでいるうちに、各社とも締切時間をすぎてしまつた。（続）

◇　◇　◇

〝親切〟な吏員
常磐の遠藤さんに感謝状

常磐市役所のモツトーである〝親切〟を身をもつて実行していた一吏員の善行がこのほど明かにされ明るい話題を集めている。

善行の主は常磐市役所戸籍係遠藤雅男さん(三五)で、遠藤さんは去る九月二十日東京都葛飾区下千葉町渡辺林八さんから分籍するので必要だから戸籍抄本を送つてくれと言う四十円郵券同封の依頼状を受け取つたが、分籍には戸籍謄本でなければ出来ないので、自費で戸籍謄本二通を作成したほか、更に分籍に必要な一切の書類を作成して早速本人宛送付してやつたと言うもので遠藤さんの親切に感激した渡辺さんから四日矢吹市長宛に「遠藤さんの親切を是非賞めてやつて下さい」と言う感謝の手紙が届けられ初めてその善行が明かにされたもの。

当然のこと　遠藤さん談

吏員として当然なすべきことで、賞められるほどの行為ではありません。

放射能症と類似？
話題集む山野さんの死

肝臓を冒され白血球が薄れて枯れる如く死の旅路につかれた放射能症患者久保山さんの症状に似た病気で死去したともつぱら近隣のうわさになつている人がヤマの街内郷の話題になつている。

話題の主は内郷市高坂町字台市営住宅常磐内郷砿運搬夫山野俊次さん(三三)で、去る六月初旬ころ身体がだるいと同砿の内郷病院を訪れ診察をうけたが病名がわからず一両日後全身に筋肉炎症をおこし三十九度の高熱を発したので同病院に入院したところひ臓及び肝臓がはれ上がり、痛みがなく療養生活に入つたが確たる病名もわからず七月初旬ころ仙台市東北大附属病院の板原内科医を招いて診察の結果、ダンピ氏病と断定され九十日の闘病を続けたが薬石効なく、去る三日午前八時四十分死去したもの。

放射能症ではない

この病状について内郷病院大方医師は「山野さんは肝臓を冒されてはいるが、うわさのような放射能症が死因となつていない、原爆灰をかぶつたわけでなく血液疾患によるダンピ氏病が原因となつており、放射能症では絶体にない」と語つている。

平商議所議員總會

平商工会議所では十一日午後一時から同所会議所に於て議員総会を開くことになつた。

議題は新組織変更に伴い設置された「八部会の各規則」「委員会規則」「特定商工業者負担金に関する規則」などの原案について審議、規約作成されるものである。

なお同議事協議ののち各商工事業者の経営状態の中間報告も行われる、更に会議運営に当つて選出されている議員数は現在三十名の外に委任されているが任期年限二年であるところから三年二月を任期満了として六十名を起用、議員切換えが行われるものである。

市民体育祭

第四回平市民体育大会は二十四日午前九時から平工高グランドで盛大に挙行することになり、昨年は災害のため開催出来なかつたところから同大会プログラム作成委員（十一名）も張切つており、来る六日午后一時から市公民館で行う委員会に於て豪華プロの作成と大会役員を選任を決定、珍番組、キ抜な催しを折り込んで多彩を楽しもうというネライ。

農村パンの技術講習会

県農業改良課では農林省が奨励している農村生活改善に伴う小麦粉の活用促進運動の一助として農村パンと称する現在市販されているコツペパン＝一八〇瓦＝よりやゝ大きい二二五瓦もある塩味を効かしたパンを普及させるため六日午前九時から平市草野支所に於て石城三郡の各町村委託パン工場に呼びかけこれら七業者並に技術者を招いて農村パン技術者講習会を開くことになつた。

講師は県改良課高野技師同パンは冷害、災害のために減収を余儀なくされ、主食の自給に大きく影響、外米の輸入や粗悪米の配給に対処して農林省が日本は二毛作或は準主食物として割当多量に栽培されている小麦を強く応用したものであつて栄養価も四九〇カロリーとご飯二杯半と同じく特にコツペパンの栄養価比率に比べてはるかに価値の高いものとして宣伝、合わせて農村の生活改善と相応した食生活の簡素化を奨励しているものである。

図画、習字コンクール

平市内の小中学校合同の図画、習字コンクールは十二、三の両日平市公会堂日本間で催された。

内郷一中の文化祭

内郷一中では文化運動及び生徒会活動の一端として八、九の両日同校に芸能発表と併せ生徒、教師、父兄の日常の作品を展示し文化の向上を期するため文化祭を実施する、内容は次の通り。

△バザーの部　△生徒側（男子）金、木、竹細工各一点（女子）手芸、被服その他各一点△教師父兄側自由とする、△展示物の部◎図画習字各一点◎市内小中校より図画習字各一幅◎華道◎科学班による工夫創作品及各種模型の展示◎壁新聞◎社会科による各種統計グラフ◎各種キ集物（標本）◎写真展△演劇の部　◎劇三つ◎ダンス音楽◎父兄による特別出演△食堂の部　△模型飛行機大会などとなつている。

綴保育所の運動會

内郷市立綴保育所の秋季運動会は十日午前九時半から同町七反田グラウンドで盛大に挙行される、種目はパン喰い競争、すたこらさつさ、燈台元暗し、鈴割りなど多彩な番組がもられている。

讀書調査

常磐市湯本公民館の図書部では、このほど読書モデル地区に選んだ常磐労組鹿島支部の読書与論調査を行う、

この調査方法は抽出で百人からとなつている。

内高体育祭

県立内郷高等学校（第二部）校長押切良純氏）では来る十日午前十時から同校校庭で体育祭を開く

學校に雨傘百本
和男ちゃんの美挙

福島相互銀行の福徳預金で見事一等十万円の金的を射止めた常磐市湯本字三函二六八比佐代吉さん(四三)の長男和男ちゃん(一〇)は、射止めた記念として在校中の湯本一小校に一本百八十円の雨傘百本（時価一万八千円相当）を寄贈しようと目下某メーカーに依頼して製造中だといわれ、学校当局児童達を喜ばせている。

常磐炭礦の運動会

恒例の常磐炭砿従業員秋季大運動会は来る十日、各砿一斉に挙行することになつた、（カツコは会場）▽内郷砿（内郷二中）、▽湯本砿（湯本二小）▽磐崎砿（磐崎砿グラウンド）▽鹿島砿（湯本三小）

レク部会　湯本公民館

常磐市湯本公民館のレク部会は七日午後四時から同館で開き、十月行事のマラソン大会、業種別野球大会、文化祭の市民演芸大会などについて協議する。

安全協議会

特別安全事業場月例協議会は二十二日午後一時から平労基署会議室に四倉セメント、日本水素、クレハ化学など二十事業場代表者約四十名を集めて開き、△災害減少のため、特定な事業場を指定し、これに特別な指導を行う」ことを協議する、

預金と無尽　株式会社 大東相互銀行　平市大町・電110.378

明るい 静かな スタンドバー 若草　平市紅小路（大床横）

割烹 湖月　平電一〇七三

今週の映畫

聚楽館十一日まで　その他各館十二日まで
◎聚楽館夜の部六、三〇　ジャバへの順風　山河はるかなり
◎民劇夜の部六、一五　井戸　まぼろし変化　君死に給うことなかれ
◎ひかり座夜の部六、二五　溪谷の騎士　波止場
◎世界館夜の部六、五四　幽霊軍隊　ふり袖月夜　赤穂義士
◎平館夜の部六、五五　江戸の夕映　ハワイ珍道中

味覚の秋!!　平名物　若ひな鳥料理　食事のデパート　ふ二る　電八八六　一七五〇

入院随時　内科 小児科　三井醫院　田町ひかり座ウラ　TEL615

◎皆様に親しまれて ◎使用される　綿は　平市新川町電422

◎神戸牛肉…　◎季節向…　ハムとソーセージ　食肉は…　緑屋本店　平市一町目電五三九　緑屋支店　平市中央通り電七九四